



## 森ボラ通信

第26号 2004年 7月20日発行

北海道森林ボランティア協会

札幌市中央区北1条東1丁目明治安田生命ビル8F

Tel 241-8155 Fax241-8308

E-mail : shinrin-b@pc.aaapc.co.jp

### 緊急・重要 連絡事項

#### NPO法人化記念大会&セミナー開催

##### 《日時》

平成16年7月24日（土）9：30～12：00

##### 《場所》

札幌市ボランティア研修センター（リンケージプラザ）

北1西9 STV西隣り

9：30～10：00 第二回総会	議題： 顧問、役員の件 中国撫順市緑化友好交流団の件 その他
10：15～12：00 セミナー	講師：小林三樹氏（藤女子大学教授） テーマ：『森と緑とエネルギー--イスラム社会にてらして--』 講師略歴：1938年生。北大工学部衛生工学科卒。東京都庁技師。 北大工学部講師・助教授。文部省よりエジプト・カイロ首都圏水道局に プロジェクトリーダーとして派遣さる。帰国後現職。 札幌市水環境計画策定委員会委員長。

### 第一回会員例会開催のお報せ

【日時】 8月4日（水）9：00～12：00

【場所】 札幌市男女共同参画センター（札幌エルプラザ内）北8西3 728-1222）

4F大研修室C

【議題】 1.今後のリンゴ園の取り組みについて

2.来年度の作業方針について

3.会員例会のあり方について

#### ニセアカシヤ侵入観察会の予告

9月1日（水）9時30、地下鉄円山公園駅集合（最寄の円山公園入口）。小林峠～藻岩山山腹にかけてのニセアカシヤの侵入状況と林層を観察します。来年度の国有林支援事業としての方向を探ります。

#### 有明第二作業進行

7月15（木）参加10名、16（金）参加予定12名、2日連続で有明第二の作業を行いました。無立木地の地植えを続行。一部秋植えの見通しがついてきました。

#### 7月幹事会

7月13日（火）16時よりリンケージプラザで7月幹事会を開きました。

出席者：加治、鎌田、酒井、芝、関、三浦、野

1 NPO法人化記念大会&セミナー開催について（4ページ）

2 撫順市関連の報告と友好交流植樹についての確認と要望（当会会員だけでも1本ずつの植樹を希望）

3 会員の要望の汲み上げと対応

小林峠にニセアカシヤ観察会（9月初旬にセット）

木工経費の支出承認（1回あたり夏期1000円、冬期2000円を杉本さんに支払う）

現場との緊急連絡については高野・酒井・加治の携帯電話リンクを使う

#### 撫順市との打合せ結果報告

7月4日（日）発で棟方さん、野の2人で撫順に行きました。郵政公社の助成がOKになったことを先方に伝えますと、毛副市長のスケジュールの調整で7月後半は海外出張なので、すぐに来いということになり、急

遽切符を手配して行動し、11日に帰札しました。

札幌での打合せを踏まえての現地確認と調整の目的は予期以上に達成出来たと思います。ツアー参加者が今年度こぞって播種する場所が確定しました。苗床3畦確保（エゾヤマザクラ10,000粒播種）。事務所敷地内。次年度以降作業予定の2～5年育成のため移植する畑1ha。事務所正門前。なお、持参した1,000粒で播種および初期手入れ方法を指導してきました。

西ズリ山では記念植樹をすることになりました。全員が1本ずつ植えることを希望したのですが、▲北海道樹種の苗ではないこと。▲中国の苗木は大きくて植木屋がやる仕事のように労力も時間もかかる、折角来撫したので観光する時間を確保する。の理由によります。

パークゴルフ場の建設を急がれました。クラブ等道具の製造技術移転を含め、早急に推進することを求められました。ゴルフ場の場所は既存の公園等を含め、設計者が希望する場所を許可する。市当局の役人達は収益事業に直接参加は出来ないが、経営側の組織の理事に就任することは許される。毛副市長が理事長就任を表明されました。撫順側の経営組織をビール会社等を誘い早急に固めることになりました。

その他、9月訪撫団の歓迎式には市長が出る。予定です。

#### 内蒙古自治区杭錦旗ホブチ（庫布齊）砂漠視察

撫順市とは別件で、撫順市とのパイプ役の馬方太氏の依頼により、内蒙古自治区のホブチ砂漠の緑化推進地区を視察してきました。1泊2日の強行日程でした。瀋陽→北京（乗り換え）→包頭を飛行機でそれぞれ500で1000、包頭からは自動車で500を走行しました。1日で1500の移動でした。初体験の砂漠・草原は自然派にとっては大変面白いものでした。取り組みについては中国側の事態の進行次第ですが、わがボランティアとしての取り組みについては理事会および幹事会で慎重に検討することになると思います。内容報告は「鳥シリーズ」にふくめて、ぼちぼちやります。

#### 三角山リンゴ園

7月7日参加15名、8日参加9名、9日参加2名、10日参加11名。9日は朝から雨でしたので、2名のみでした。この4日連続で延べ37名が参加しました。袋かけ作業にはいりました。

羊蹄山登山、天候悪く仕切りなおし、代わりに樽前山に登る

7月5日（月）参加7名。登山訓練も兼ねて易しい山からという主旨でした。悪天候のため、やはり遠景眺望はダメだったようです。

#### NPO法人北海道森林ボランティア協会第一回理事会開催

6月30日（水）15：00～。弥生会館にて第一回理事会を開催しました。

出席理事：横山清、作田和幸、河村征治、酒井和彦、湊克之、加治豊実、鎌田俊美、芝恵三、野豊

報告事項として

- ・ NPO認可手続きの件・活動進行報告の件

決済事項として

- ・ 理事会開催（年3回とする5、9、1月）
- ・ 役員選出（理事長：横山清、専務理事：空席、常務理事：酒井和彦、湊克之、野豊）

なお、必要に応じ、理事長の指示のもとに河村理事が執行を代行する。

- ・ 顧問推戴（戸田一夫、堀達也、石城謙吉）をお願いする。
- ・ 役員報酬（無給とする。将来において収益事業が実現し恒常化した暁に検討する）
- ・ 中国撫順市植林活動の件（植樹ツアーを含め、計画どおり承認）

なお、理事会に先立ち、14時から中央郵便局において、日本郵政公社よりの撫順市緑化支援助成金の授与式が行われました。横山理事長の初仕事でした。ひきつづき局長直々の案内で、郵便設備を見学させていただきました。

#### 三角山リンゴ園、サクランボの木1本ボラ参加者に提供さる

6月29日参加14名。30日参加14名。7月1日参加12名、2日参加18名、3日参加8名。5日連続でリンゴ園支援でした。延べ66名が参加しました。斉藤オーナーよりサクランボの木1本がボラ参加者に提供されました。サクランボの収穫期間は短いので、この時期の参加者にのみ恩恵にあずかりました。

#### 6月の木工の日

6月28日（月）参加7名。木工の日として4回目になります。ほぼメンバーが固定化してきました。作品完成

が楽しみです。

### 三角山リンゴ園摘果

6月26日（土）参加11名、摘果進行。

### 有明第2作業

6月23日参加13名、24日参加12名、25日参加9名、連続3日間で延べ34名で作業をしました。植林予定地の笹刈り払いが進行しています。

### 撫順市緑化支援の郵政公社助成金決定

日本郵政公社「国際ボランティア貯金に係る寄付金」に対して撫順市の緑化支援事業の助成を申請しておりましたところ、6月18日付けで決定588千円の通知が届きました。内容は延べ6人の渡航費用です。計画どおり7月から活動開始できます。

### 澄川作業

6月21日参加9名、22日参加9名。2日連続で18名による拡大部分の除伐やりました。小鳥のヒナは巣立ちまして巣はもぬけの空となっていました。除伐したキハダの皮を活用するため丁寧に剥がしました。

### 緑の街頭募金還元金の通知

今年の「緑の募金」で、街頭募金をやりました結果、32400円の還元金となりました。昨年より参加人数は少なかったのですが、成果はほぼ同じ（33600）程度でした。参加者の方々はご苦労様でした。

### 三角山リンゴ園摘果進行

6月19日（土）参加12名、リンゴの実はサクランボ大に成長していました。石島さんが昨日採取したヤマイグチのキノコ汁を作り振舞っていただきました。おいしゅうございました。

#### 当別「フクロウの森」作業

6月17日（木）参加5名、18日（金）参加9名 アプローチ路両脇にイチイ並木植樹をしました。ヤマイグチが大量発生していました。有り難く採取いたしました。

#### 新入会員の報告（2名）

■和田 功 ■幕田重俊

2004年7月18日現在会員数 110名となりました。